

パチンコ・パチスロ依存（のめり込み）問題への対応

～7月3日より全404店舗で「自己申告プログラム」を一斉導入～

全国46都道府県にパチンコホールを展開する株式会社ダイナム（本社：東京都荒川区西日暮里 代表取締役：藤本 達司）は、ギャンブル等依存症対策基本法案成立に先駆け、パチンコ・パチスロ依存（のめり込み）問題への対応として、2017年7月3日より、全404店舗で「自己申告プログラム」を導入しました。

当社は、この「自己申告プログラム」によってお客様がパチンコ・パチスロにのめり込むことを未然に防ぐ効果があると考えています。全店での導入により、お客様が最適な楽しみ方を出来るよう、一人ひとりをサポートしていきます。

当社は「パチンコを誰もが気軽に楽しめる“日常の娯楽”に改革する」という目標を掲げており、そのため社会的な問題となっているパチンコ・パチスロ依存問題への対応は、パチンコ事業を行う会社の責務と考えております。

今回、6月より全国46都道府県61店舗にて先行導入した結果を踏まえ、全店へ導入することを決定いたしました。

当社は今後もこの問題に真摯に向き合い、自主的かつ積極的に、様々な取り組みを行ってまいります。

自己申告プログラム

パチンコ・パチスロ依存問題に悩むお客様のお手伝いをする仕組みです。

ホールの会員管理システムを利用し、会員のお客様を対象に、お客様ご自身に1日に使用する上限金額を決めていただき、金額を超えた際は、翌来店日に店舗スタッフがその旨をお知らせするものです。これによって、自ら適度に楽しみたい、のめり込みを抑制したいと考えるお客様の要望に応え、安全・安心に遊技出来る環境を系統的にサポートいたします。



株式会社ダイナム

パチンコを「誰もが気軽に楽しめる日常の娯楽」となるよう改革し、「街と生きるパチンコ。」を目指すべく、日本全国にチェーン型パチンコホールを展開しています。2017年6月現在、全国46都道府県に404店舗を展開し、1円パチンコなどの低貸玉営業を中心とした店舗展開を推進しています。



©DYJH 2015



ダイナムジャパンホールディングス
Dynam Japan (証券コード 06889) 香港上場